

Webセミナー対応コース

JRCA登録
CPD研修コース(QMS)

組織の能力向上に つながる 実践的監査技法 習得コース

コースID : QE88

有効性に着目した内部監査へ進むために 「プロセスの有効性とは」 「有効性に着目した内部監査とはどういうことか」 を理解し、有効性評価技術を具体的に学ぶ

このコースでは、『ISO9001に基づいた内部監査』から一つステップアップした『有効性に着目した内部監査』へと進むための技法を、演習を交えて学習します。内部監査が『有効性に着目した内部監査』へと変わるとは内部監査員を通じて、組織の要員のマネジメント能力の維持・向上・開発につなげることもできるようになり、内部監査の機能としても品質はもちろん、品質コストも評価できる内部監査へ、形式的な内部監査から真の内部監査へ、さらには事業計画に対する内部監査へと、質の高い内部監査へと変化していくことでしょう。内部監査の活用やQMSの運用、「有効性」の評価にお悩みのご担当者様はもちろん、審査員、コンサルタントの皆様にも参考となる内容です。

※当コースは、2021年度まで「QMS活性化コース～内部監査の有効性評価技術の向上に～」として開催していたコースとなります。

- QMSの有効性を適切に評価できる『有効性に着目した内部監査』をケーススタディで習得
- 受講しやすい1日コース
- JRCA QMS審査員 CPDコースとして登録されたコース（CPD 6時間相当）
- JIS Q 19011:2019版対応コース

コース対象者

- 組織QMS推進担当者/内部監査リーダー/
内部監査主管者/内部監査経験者
- QMS審査員、QMSコンサルタント

日数

1日間

定員

24名

受講料

31,900円（税込価格）

【テクノファ会員の方 28,710円（税込価格）】

会場

テクノファ川崎研修センター
（JR川崎駅から徒歩7分 京急川崎駅から徒歩3分）
※講師派遣型（出張）セミナー対応可

カリキュラム

●印は講義、■印は実習

1日目 9:30～17:00

- 内部監査の基本
- プロセスの構造
- プロセスアプローチの監査技術
- 有効性評価の監査技術
- プロセスアプローチの視点
- 有効性評価の監査事例

担当講師 福丸 典芳

- ・ JRCA QMS主任審査員
- ・ (一財)日本規格協会
品質マネジメントシステム規格国内委員会委員
- ・ (一社)ものづくり日本語検定協会
企画実行委員会委員
- ・ (一社)日本品質管理学会 元理事、
管理技術部会 副部会長、JSQC710-